

大都会へバスで  
知る人ぞ知るスト  
リップバーへそ  
れをきっかけに性  
を知る男

とある田舎に住む青年がいた。

田畑を耕し牛を飼う。ゲームや映画鑑賞が趣味である。

しかしそんな青年のモチキは少し田舎の生活に飽きてきた。

そんなある日、さびれた無人駅の壁に誰が貼ったか知らない段ボールがあった。マジックで落書きのようなものが書か

れている。

不思議に思いはがしてみた

すると世にも綺麗なイラストが。その横  
に文字。

・・・・・・・・バスで大都会へ向かいな  
さい。

・・・・そこには刺激的なストリップバ  
ーがあるでしょう。

木の小さな箱が横につけてある。

そこには数十枚の名刺が入っていた。

モトキは名刺を数枚手に取りバッグへ。

翌日、学校でクラスメイトたちに配って  
みたが皆、あまり受けない様子。

「いいだろっ！！？一緒に行こうぜ」

「そんなのホントなのかよ！！？」

疑う顔。

仕方なく、興味があったモトキは一人で  
大都会のその場所へ向かうことにした。

名刺の裏に地図が書かれている。

何かが変わりそう。

モトキはそこに女体が・・・・・・女性の  
確かな裸が見えていた。

とても勇気のいる一歩。

しかし・・・・・・変わりたかった。

友人たちは怪訝がっている。  
だけどモトキは知っていたのだ。ちゃん  
と。

友人たちだってお風呂でずっとずっと  
オナニーを繰り返していることを。

同級生の女子たちを想いながら・・・。

毎晩毎晩出しまくっていることを。

夜な夜な。

金玉をパチンパッチンに膨らませて

大量のペットボトルに一杯入りそうな  
ほどの大量の精液を風呂床にぶちまけ  
ていることを。

一足先に・・・・・・・・モトキは田舎などに  
いないで女体を知ってやる。

意気込むモトキの股間はもう道中にビ  
ンビンだった。

・・・・・・・・。

ストリップと聞くとぼんやりとした一般的なイメージしか湧いてこない。

高台で女の人が裸で踊っていてそれをチケットを買って劇のように観客席で楽しむ。

しかしその大都会のストリップ劇場に限っては少し趣旨が異なっていた。

• • • • • • • • • • ◦

指揮をする年配の女性が一人。

大都会にモトキは到着していた。

彼女は唇に薄いピンクの紅を塗っている。

男ならあなたも裸になりなさい……。

そう言って立ち上がったモトキの股間

には薄い灰色のブリーフ。

客として観に行ったつもりが・・・。

女性は一目散にモトキの元へ駆け寄り  
太く鍛えた太ももの下、ひざ丈辺りまで  
モトキのブリーフパンツを脱がした。

しわくちゃになって膝でストップする  
ブリーフパンツ。

股間が露わになる。

ビンビンになっている。

とっても恥ずかしい。

完全に露出している。

あとは全て脱いですっぽんぽんになる  
だけだった。

世の中は楽しんだもん勝ちなんだね。

.....モトキは実感。

そしてこくっと頷く女性のリーダーは、  
同じことを想っていた。

ここはセックスのパラダイスよ。

何故ならステージでこのまま……………

……………卑猥に踊る。

男女は皆肌が露出。

男はモトキだけではなかった。

他の客たちも、そして最初からステージで女性たちと踊る予定だった男たちもいた。

観客は拍手を送っている。

札束を持って駆け寄ってきた、

見物客たちだ。

ステージで披露しているのは皆パイパンとパイチンだ。

そしてヴァギナからは肌色の液体がにじみ出ている。

女性たちの素っ裸はもはや男子たちのモノ。

ステージ上での大乱交が始まった。

踊り、汗だくになりながら

．．．．．もしかしたら．．．

モトキは考えた。

このまま男女が一つになってセックス  
を楽しむ。

そうすれば・・・・・・・・

• • • • •

ビルの上は晴れている。

ミニスカートの女性たちはそのままスカートを下ろす。

白い真っ白の下着が顔を出し・・・

そして・・・

・・・

「パンツなんてここでは脱ぎ捨てててしまいなさい」

女性のリーダーの口紅はいやらしく薄い。

みんな裸でしょ！！！！？

気付かなかった。

モトキは見えていなかったただけなのだ。

・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 周囲は

みんな裸。

ステージで踊るのは女性でも男もみんな裸。

少し不思議な気持ちになった。

・・・・・・・・！！？？あっ！！！！？？

そして劇場で踊った後、

劇場の入り口からもう一度街へ出てみる。

モトキは下着姿だった。

もっこりしている。

行き交う人の中、

どういふわけかお尻の大きい女性だけが裸だった。

・・・・・・・・・・これから女を食べれるんだ。

劇場に戻る。

女の指揮人（しきびと）。支配人とでも言おうか。

黒いしなりのあるムチ、武器を

四つん這いになった女性たちのお尻に

ぶちつけていた。

今度はモトキの番だ。

即座にそそり立ったペニスをむっちむ  
ちのくいっ！！と上に上げた女性たち  
のお尻の中へ沈めこんだ・・・・・・・・。

踊った後は・・・・・・・・

劇場でセックスだ。

突き出したお尻に入れる。

(体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました)